

(様式第9)
受付番号 (JETで記載します。)
受付年月日 (JETで記載します。)

発信番号
年月日

小型分散型発電システム用系統連系装置 部分変更届

一般財団法人電気安全環境研究所
電力技術試験所長 殿

認証取得者氏名 (社名及び代表者名)

下記の認証モデルについて、設計を変更したいので、小型分散型発電システム用系統連系装置等のJET認証業務規程第15条第1項の規定により、届けます。

記

認証登録番号：

変更の理由：

変更実施予定年月日：

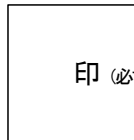
設計変更の内容：

変更事項	変更前	変更後	備考

(注：変更内容の詳細を説明した資料を添付して下さい。)

認証取得者の責任者

会社名：
氏名：(所属部署、氏名を記入して下さい。)
所在地：
電話及びFAX番号：



印 (必ず押印して下さい。)

注：添付資料は、各2部提出してください。(1部は認証取得者の控え用とし、認証時に返却します。)

(裏面に続く)

(様式第9の裏面) (※必ず裏面を使用して下さい。)
 (整定値は、認証試験時の整定値です。)

保護機能の仕様及び整定値

保 護 機 能		整定値
交流過電流 ACOC	検出レベル	A
	検出時限	S
直流過電圧 DCOVR	検出レベル	V
	検出時限	S
直流不足電圧 DCUVR	検出レベル	V
	検出時限	S
直流分流出検出	検出レベル	mA
	検出時限	S

保護リレーの仕様及び整定値

保 護 継 電 器		整定値	整 定 範 囲
交流過電圧 OVR	検出レベル	V	
	検出時限	S	
交流不足電圧 UVR	検出レベル	V	
	検出時限	S	
周波数上昇 OFR	検出レベル	Hz	
	検出時限	S	
周波数低下 UFR	検出レベル	Hz	
	検出時限	S	
逆電力 RPR	検出レベル	W	
	検出時限	S	
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		S	
電圧上昇抑制機能	進相無効電力制御	V	
	出力制御	V	

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検 出 方 式		整定値	整 定 範 囲
受動的方式	検出要素		
	検出レベル		
	検出時限	S	
	保持時限	S	
能動的方式	検出レベル	Hz	
	検出要素		
	解列時限	S	

速断用(瞬時)過電圧の整定値

保 護 リ レ ー		整定値
瞬時交流過電圧	検出レベル	V
	検出時限	S

注：部分変更届書には、認証モデルの変更する内容について、具体的内容を記した添付書類を用いて分かりやすく説明して書類を添付して下さい。
 例えば、ソフトウェア説明書、組立図、構成部品明細表、電子回路構成図、本体のカラー写真など